

# 人吉球磨地域のフットパス

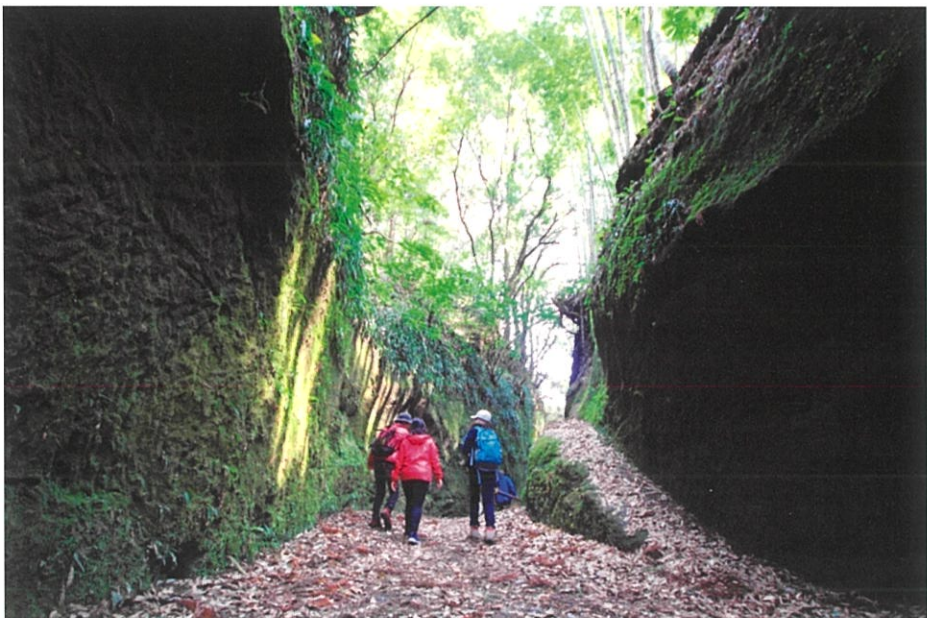
## 人吉市 矢黒・戸越コース

昔、里道として使われていた神秘的な道“黒坂の切り通し”を通り、雄大な球磨川を眺めながら自然豊かな地域を歩くコースです。

### フットパスとは？

森林や田園地帯、古い街並みなど、地域に昔からあるありのままの風景を楽しみながら歩く小径のこと(日本フットパス協会HP抜粋)。地域が守ってきた地域にしかない魅力を、ウォーキングを中心とした体験・交流を通して参加者自身が発見し、その地域の素晴らしさを感じていただきます。

所要時間  
約130分  
約7キロメートル



### コースを歩く際の注意点

- 黒坂の切り通しや雨吹嶽登山は未舗装道です。歩きやすい靴・服装で歩いてください。
- 動植物、その他田畑に植えられた作物や植物の採取はしないでください。
- 火災防止のため、火気の取り扱いには十分注意してください。
- 地域住民の生活の迷惑となるような行為はしないようにしてください。

### 道順

西瀬コミュニティセンターをスタート。  
球磨川沿いを歩き、唐渡神社(写真①)の前を通り県道を右折する。  
三日原観音(写真②)の右側の細道を上る。  
もやし栽培川床(写真③)の角を左折して下り、鹿目川を渡る。  
西瀬小学校手前を右折し、さざなみ保育園とせん月保育園前を通り、永野川を渡る。  
黒坂の切り通し(写真④)を通り抜け、国道219号線の横断歩道を渡る。  
矢黒町公民館前を通り過ぎて左折し、すぐ右折して細道を上る。  
球磨川の手前を右折し、石亭の館を過ぎ、球磨川堤防沿いを歩く。  
地藏堂前(写真⑤)を通り、右折し、国道下を通り、正面の矢黒神社(写真⑥)へ向かって歩く。  
引き返し、国道へ出て、球磨川の織月大橋を渡ってすぐ左折し、堤防沿いに歩き、西瀬橋を渡り、河川敷を歩いて西瀬コミュニティセンターにゴール。



### 【交通アクセス】

- 人吉ICから約15分  
※駐車場は、西瀬コミュニティセンター(人吉市下戸越町1063-1)第2駐車場をご利用ください。



### 【お問い合わせ先】

#### 人吉市 西瀬コミュニティセンター

[住所]人吉市下戸越町1063-1 [TEL/FAX]0966-22-6934

090-1922-4063 (中村)

〈凡例〉

- 基本コース
- - - 立ち寄り
- WC トイレ
- P 駐車場



① 唐渡神社

昔は社殿山の頂に東方に向いて鎮座していたが、祟りがあって、宝暦2年(1752年)に現在の位置に鎮座し、今は祟りもなくなった。



② 三日原観音

境内の一隅には塔身に梵字を刻んだ立派な宝塔が残り、由緒の深さを暗示している。



③ もやし栽培川床

真っ白な茎に黄色の子葉で、古くから正月の雑煮の食材に用いられ、長くて太いことから縁起物とされている。大豆は自家採取で黒色小粒種、10軒ほどが栽培している。



④ 黒坂の切り通し

昔は里道として使われていた神秘的な切り通し。



⑤ 地蔵堂・毘沙門堂

毘沙門天は物心両面の福をもたらし、地蔵様は万病を治癒するとして信仰されている。



⑥ 矢黒神社

「勝負の流れを変え、打ち勝つ」パワーを秘めた古社。

